

授業科目名： ダンス演習	教員の免許状取得のための 選択科目	単位数： 2単位	担当教員名：林田 はるみ・ 飯田 路佳・田巻 以津香
			担当形態 オムニバス
実務内容 (実務家教員の場合)			
科 目	教科及び教科の指導法に関する科目 (中学校及び高等学校保健体育)		
施行規則に定める 科目区分又は事項等	教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る 科目		
<p>「学位授与の方針」との関係</p> <p>星槎大学は、「人を認める、人を排除しない、仲間を作る」という三つの約束のもと、「人と人、そして人と自然とが共生する社会の創造に貢献する」を教育理念としています。共生科学部は、この三つの約束、教育理念に基づき、「21世紀を創造する広く深い知の涵養」「共生する心の耕作」「課題探究能力の育成」「インクルージョン教育に基づいた社会実践を担い、社会変革を目指す人材の養成」を教育目的とし、以下の「星槎共生スピリット」を身に付けたものに学位を授与します。</p> <p>A. 共生社会創造のために、教育、福祉、環境、国際関係、スポーツ身体表現の専門的知識を生かし、狭い専門領域を越えて統合しようとする意志を持つこと。</p> <p>B. 問題が生起する現場において、専門知や統合知を使い、解決のために実践しようとする気概を持つこと。</p> <p>C. 共感理解教育の理念を認識し、実践すること。</p> <p>D. 多様な人々や生命に対して、他者を認め、他者を排除せず、仲間を作るという星槎の三つの約束の精神に則って、共生社会の創造に貢献する姿勢を身につけていること。</p> <p>E. 個人や社会にとって必要な課題の解決のため、自律的な課題探究能力を身につけていること。</p> <p>F. 共生社会創造の目的のために、絶えず学び続ける意欲を持つこと。</p>			
<p>授業の到達目標及びテーマ</p> <p>(1) ダンスの教材の作り方を習得する。</p> <p>(2) ダンスの指導法を、主体的で対話的な深い学びを通して習得する。</p> <p>(3) ダンスの特性及び、学校教育及び保健体育科においてダンス領域を学ばせる意義について理解し、ダンスの楽しさを伝える力を身に付ける。</p>			
<p>授業の概要</p> <p>ダンス領域の内容（創作ダンス、現代的なリズムのダンス、フォークダンス）について実技と講義を通して学修し、ダンス指導法（教材作り、単元構成、指導・評価の観点等）について理解を深め、模擬授業を通して指導力の向上を図る。</p>			
<p>授業計画</p> <p>第1回：ダンス領域の特性と価値</p> <p>第2回：ダンス領域の指導内容について</p> <p>第3回：ダンスの典型教材からの学び ①リズム系のダンス</p> <p>第4回：ダンスの典型教材からの学び ②フォークダンス</p> <p>第5回：ダンスの典型教材からの学び ③創作ダンス</p> <p>第6回：ダンスの既存教材に対する検討 ①リズム系のダンス（グループディスカッション及び発表）</p> <p>第7回：ダンスの既存教材に対する検討 ②フォークダンス（グループディスカッション及び発表）</p>			

第8回：ダンスの既存教材に対する検討 ③創作ダンス（グループディスカッション及び発表）  
第9回：ダンスの指導案作成のポイントと教材の工夫  
第10回：ダンスの指導案の作成  
第11回：ダンスの指導案の検討と修正（グループディスカッション及び発表）  
第12回：ダンスの模擬授業  
第13回：ダンスの模擬授業の振り返り（指導場面の映像分析）  
第14回：ダンスの模擬授業のリベンジ（振り返りを参考に）  
第15回：ダンスの模擬授業の全体振り返り（プレゼンテーション）とまとめ  
定期試験

スクーリングでの学修内容

第1回～第15回までの全ての内容

教科書

・文部科学省『学校体育実技指導資料 第9集 表現運動系及びダンス指導の手引

[https://www.mext.go.jp/a\\_menu/sports/jyujitsu/1336654.htm](https://www.mext.go.jp/a_menu/sports/jyujitsu/1336654.htm)

参考文献

・文部科学省『中学校学習指導要領解説 保健体育編 平成29年』東山書房 2017年

・文部科学省『高等学校学習指導要領解説 保健体育編 平成30年』東山書房 2018年

※以下の URL 参照:

[https://www.mext.go.jp/component/a\\_menu/education/micro\\_detail/\\_icsFiles/afieldfile/2019/03/18/1387018\\_008.pdf](https://www.mext.go.jp/component/a_menu/education/micro_detail/_icsFiles/afieldfile/2019/03/18/1387018_008.pdf)

[https://www.mext.go.jp/content/1407073\\_07\\_1\\_2.pdf](https://www.mext.go.jp/content/1407073_07_1_2.pdf)

[https://www.mext.go.jp/a\\_menu/sports/jyujitsu/1336654.htm](https://www.mext.go.jp/a_menu/sports/jyujitsu/1336654.htm)

・村田 芳子『表現運動・表現の最新指導法』小学館 2011年

・村田 芳子『表現運動ーリズムダンスの最新指導法』小学館 2012年

その他、必要に応じて適宜紹介する。

学生に対する評価

スクーリング評価（25%）、レポート評価（25%）、科目修得試験（50%）を総合して評価する。